

県有施設見直し一覧（12月13日（水）実施分）

資料3

番号	部局名	施設名	点検結果と見直しの考え方	見直しの方向性（案）
6	環境生活部	交通安全研修センター <指定管理>	<p>当該施設は平成7年に整備され、幼児から高齢者までの全ての県民を対象に、参加・体験・実践型の交通安全教育を行うことを目的としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該施設におけるシミュレータ等の機材を活用した研修については、97.4%の受講者が交通安全に対する意識に変化があったと回答していること</li> <li>・交通安全教育は、警察、市町、関係機関・団体等においても実施されていること</li> <li>・県内の交通事故の死亡者数は年々減少しているものの、全国的には上位であること</li> <li>・現下の財政状況を踏まえ、交通安全教育の取組の更なる効率化を図る必要があること</li> </ul> <p>以上をふまえ、今後の見直しの方向性を定める必要がある。</p>	<p><b>【未定】</b> 平成31年度末までに方向性を定める</p>
7	環境生活部	みえ県民交流センター <直営、一部指定管理>	<p>当該施設は、平成13年にアスト津内に整備され、県民の自発的な社会貢献に関する活動の促進と国際化の推進を目的としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年の利用状況を踏まえると、開館時間の見直しや交流スペースをはじめとしたフロアの活用方策の見直しなどにより、施設を一層効率的・効果的に活用することができると考えられること</li> <li>・当該施設は災害時に県域で支援活動を行う団体の拠点や連携の場としての機能を有していること</li> </ul> <p>以上をふまえ、今後の見直しの方向性を定める必要がある。</p>	<p><b>【未定】</b> 平成31年度末までに方向性を定める</p>
8	環境生活部	旧博物館 <直営>	<p>当該施設は、昭和28年に人文科学、自然科学等を集めた総合博物館をめざし、本県独自の資料の収集、保存、一般の利用に供し、県民の教養等に資するために建てられた施設であるが、三重県総合博物館が開館したため、現在は閉館している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既に閉館しており、使用されていないこと</li> <li>・当該施設の場所へ、津市内のNHKが移転するとして、県とNHKが基本合意を締結していること</li> </ul> <p>以上をふまえ、売却に向けて手続きを進める。</p>	<p>廃止（売却）</p>

番号	部局名	施設名	点検結果と見直しの考え方	見直しの方向性（案）
9	警察本部	旧職員公舎等 <直営>	<p>当該施設は、警察職員向けの公舎等として建設後、老朽化等によりその用途を廃止した建物である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賃借料及び除草費が必要となっていること</li> </ul> <p>以上をふまえ、建物付きで売却可能な物件があれば、処理を進めることを検討する。</p>	建物付きで処分可能な物件について積極的に処理検討